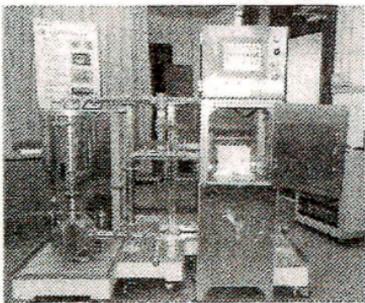


豊橋技科大
などが装置

液状食品中の異物検査

【名古屋】豊橋技術科学
大学とアドバンスフード
テック（愛知県豊橋市、
鈴木周一社長、0532
・29・9033）は18
日、シューズやドレッシ

ング、マヨネーズなど液
状食品の金属異物を簡単
に検査する装置（写真）を
開発したと発表した。2
013年度中に商品化す
る計画。価格は150万
円程度を想定し、月間5
―6台の販売を目指す。



検出部に磁石を設置し
て磁界を加え、液状食品
が通る際の磁界の変化で
金属異物の存在を調べ
る。従来は固形物を含む
ものや粘性の高いものは
磁界が乱れ、検知が困難
だった。同装置はセンサ
ーを工夫し、気泡や水
分、塩分などの影響によ
る誤検知を減らした。大
学などのシーズを製品化
につなげる愛知県の事業
「『知の拠点あいち』重
点研究プロジェクト」の
一環で開発した。